



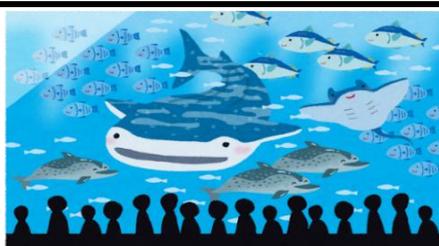
毎年5月22日は、国連が定めた「国際生物多様性の日」です。

地球には、3,000万種ともいわれる多様な生き物が生息し、互いに影響しあってその生命を育んでいます。

	タイトル	著者名	出版社	タイトルコード
	内容			
1	東京いきもの散歩	川上 洋一	早川書房	1000050141633
	新宿各地を歩き回るタヌキ、下町を彩るカラフルなトンボ、埋立地に帰ってきた魚など、都心で手軽に見られる生物の数々を紹介。自然と共生してきた街の成り立ちを解説しながら、散歩コースをガイドする。			
2	動物が見ている世界と進化	スティーヴ・パーカー	エクスナレッジ	1000050165391
	動物の眼は、どのように進化してきたのか? 色が生まれる仕組みや、色をもつことによる進化的利点、それが地球の生命の爆発的進化に与えた影響などを、大英自然史博物館の珠玉の標本写真とともに紹介する。			
3	おかしな生きもの写真館	ポール・ジョインソン・ヒックス／編著	二見書房	1000050195743
	お腹いっぱいエサ箱から出られないキタリス、速度規制の表示を前に立ち止まるチーター、勝ち誇って高笑いするトノサマガエル…。めったに見られない野生動物のおかしな姿をみごとに捉えた写真集。			
4	上野絶滅動物園	武藤 健二／写真	三恵社	1000050225787
	大人が動物園にいて「当然」と思っている動物たちが、子どもたちが大人になるころには檻から消えてしまうかもしれない。上野動物園にいる絶滅危惧種の動物を紹介する写真集。			
5	世界魚類神話	篠田 知和基	八坂書房	1000050232785
	魚類をはじめ、貝、クジラ、イルカ、ワニ、亀などの水生生物から、空想の河童、竜、人魚、蛇女神まで、原始の記憶を宿す生きものにまつわる神話、民俗、昔話、小説、詩などを渉猟し読み解く。図版も100点余収録。			
6	奄美のノネコ 猫の問いかけ	鹿児島大学 鹿児島環境学研究会／編	南方新社	1000050225381
	ノネコとは、「再」野生化した飼い猫や野良猫のこと。奄美大島のノネコが、希少野生生物を捕食し、絶滅の危機に追い込んでいる。奄美を舞台に展開する、動物と人をめぐる世界的実験の記録。			

7	家の中のすごい生きもの図鑑	久留飛 克明／文	山と溪谷社	1000050112178
	外壁や軒下にいるニホンヤモリ、ベランダにいるハシブトガラス、庭にいるクマバチ…。最も身近にしながら、意外と知らない家の中にすむ奇妙な生きものたち全64種が、自らの暮らしぶりを語る。彼らとの付き合い方もわかる本。			
8	生まれたときからせつない 動物図鑑	ブルック・バーカー	ダイヤモンド社	1000050148856
	カンガルーの子どもは袋の中でうんこする、ハトの両親は赤ちゃんを1か月間監禁する、シャチの赤ちゃんは眠ると死ぬ…。動物たちの「せつない真実」をイラストとともに紹介する図鑑、第2弾。			
9	海の生きもの つかまえたらどうする？	杉本 幹／文	偕成社	1000050229266
	フナムシ、マダコ、ミズクラゲ…。磯の岩場や潮だまり、干潟、藻場といった海にすむ生きものをつかまえた、持ちかえりかた、飼いかた、観察のポイントなどを、ひと目でわかるように写真で解説。危険な生きものも紹介します。			
10	小笠原が救った鳥 アカガシラカラスバトと 海を越えた777匹のネコ	有川 美紀子	緑風出版	1000050126784
	人間が持ちこみ野生化したノネコなどによって絶滅の淵に追い込まれていたアカガシラカラスバト。小笠原で国指定天然記念物の幻の鳥を、絶滅の危機から救った人びとの10年の記録。			
11	家畜化という進化 人間はいかに動物を変えたか	リチャード C フランシス	白揚社	1000050251326
	オオカミをイヌに、イノシシをブタに変えた「家畜化」。人間の作った世界で動物はどのように変わったのか。進化発生生物学やゲノム解析など最新科学を駆使し、文明誕生の鍵を握る家畜化という進化を読み解く。			
12	恐竜の世界史 負け犬が覇者となり、絶滅するま で	スティーブ・ブルサッテ	みすず書房	1000050245140
	化石を発見した瞬間の喜びや、研究者たちの交流のエピソード、恐竜の視点で描いた「絶滅の日」…。世界各地で発掘調査を行う若手恐竜学者が、最新の恐竜研究と恐竜たちの歴史を綴る。			
13	魚類分類学のすすめ あなたも新種を見つけてみませ んか？	今村 央	海文堂出版	1000050228861
	新種発見のワクワク感、世界を巡る標本観察の旅、名前を付けるときのとても面倒な決まり事、標本づくりやスケッチのテクニックから論文の書きかたまで、魚類系統分類学の専門家が、実例を紹介しながら解説する。			

	動物たちが教えてくれた「良い生き物」になる方法	サイ・モンゴメリー	河出書房新社	1000050261871
14	動物たちは「良い生き物になる方法」を教えてくれた「教師」だった-。エミュー、オコジョ、キノボリカンガルー、ミズダコなど、著者のこれまでの人生に影響をもたらした大切な動物たちの思い出を描く。			
	鹿と日本人 野生との共生1000年の知恵	田中 淳夫	築地書館	1000050143864
15	シカは人間の暮らしや信仰にどう関わり、どのような距離感でお互いに暮らしてきたのか。奈良のシカの歴史を追いつつ、獣害問題とその対策、ジビエや漢方薬としての利用など、野生動物との共生をユニークな視点で解説する。			
	昆虫たちのやばい生き方図鑑	須田 研司／監修	日本文芸社	1000050218870
16	嫌われてもアリの巣に居座るアリノスジミの幼虫、仲間とつるむと顔がワイルドになるトノサマバッタ…。4億年前から生き残りをかけて戦ってきた昆虫たち。そんな彼らの“すごすぎてやばい”生き方をイラストと共に紹介する。			
	世界で一番美しい鳥図鑑 大空を舞い、木々に水辺に佇む	すずき 莉萌／編著	誠文堂新光社	1000050267534
17	自然界の鳥の美しくかわいい表情や仕草を捉えた写真が満載の図鑑。鳥の魅力を知り尽くす、すずき莉萌が、種の解説だけでなく、その表情や仕草が何を意味しているのかも説明する。			
	タコの心身問題 頭足類から考える意識の起源	ピーター・ゴドフリー＝スミス	みすず書房	1000050178881
18	進化は「まったく違う経路で心を少なくとも2度、つくった」。1つはヒトを含む脊索動物、もう1つはタコやイカといった頭足類。知能の高さゆえの行動など、人間とはまったく異なる心と知性をもつ頭足類の生態を明らかにする。			
	ため池の外来生物がわかる本	加藤 英明／文	徳間書店	1000050157861
19	「ため池」の歴史から、池の水をぬいて、ゴミや外来生物をとりのぞく「かいぼり」のこと、そして「外来生物」についてまで、テレビでも活躍する農学博士が、写真とイラストを多用してわかりやすく解説する。			
	癒しの虫たち たまには虫たちに ほっこりしてみませんか？	川邊 透	repicbook	1000050238996
20	虫に癒されるってどういうこと？優しい気持ちになれたり、笑顔になれたり、ほっとしたり…。今まで知らなかった虫たちのキュートな魅力を写真とともに伝えます。			



引用：TRCMARC

板橋区立中央図書館